

# 新基地建設反対名護共同センターニュース

## デニー知事を支え 新基地を必ず中止に！



ごぼう抜きされようが、平然と非暴力での抵抗が続きます。



コロナウイルス問題で第3木曜の県民大行動は中止になったもののキャンプ・シュワブゲート前では19日、雨にもかかわらず県内各地から80人ほどが結集し座り込み、抗議の声を上げました。

**雨の中「違法工事を中止せよ」と80人**

午前9時5分、機動隊が座り込む人々を「ごぼう抜き」始め20分ほどで排除されました。しかし、県民は何度排除されても意気軒昂です。抗議のシュプレヒコールの声と闘いの歌声はやむことはありませんでした。「違法工事は中止せよ！」「ジューゴンやサンゴを殺すな！」「子どもたちの未来を奪うな！」。機動隊がいくら「ごぼう抜き」しても「戦争につながる基地は造らせない」ウチナンチュの誇りと決意を排除することはできません。決して諦めず、勝つまでたたかいは続きます。

座り込む人々を「ごぼう抜き」しても  
県民の誇りと決意は排除できない



名護市安和の琉球セメント入口近くに張られた横断幕

### 消費税を5%戻せ！辺野古新基地建設中止を！

#### 3・13 重税反対統一行動やんばる集会に400人

名護民商などで構成する実行委員会は13日、3・13重税反対統一行動北部集会を名護市内で開催、約400人の業者や市民が参加（写真）。仲本興真実行委員長は「消費税の10%への増税の上にコロナ問題で観光はじめ業者、花卉などの農家は空前の大打撃だ。消費税は直ちに5%に引き下げさせよう！戦争につながる辺野古新基地建設を中止させよう」と挨拶しました。コロナ問題でデモを中止しましたが整然と集団申告を済ませました。沖商連の知念三四志事務局長は「沖縄県の民商はこの春の運動

で、全国トップの現勢比5%を超える会員約100人を拡大しています。今年の確定申告は1カ月延びたのでこれからも会員をもっと増やします。その力で県議選で県政与党を前進させるために奮闘します」と話しています。



### 安和・塩川港での抗議も続く

辺野古の海を埋め立てる土砂を海上輸送している名護市安和・琉球セメントの棧橋入口と本部町・塩川港での地元住民と県民の抗議活動が続いています。

琉球セメント棧橋入口では18日、「山を壊した土で海を壊すな！」「違法な赤土を運搬するな！」と抗議の声を上げました（写真）。カヌーチームも14艇出動し、海上から運搬船に向かって抗議しました。

